

# のおおずし の よさん

— 平成25年度 —



画：茂本ヒデキチ氏

平成25年4月  
大洲市

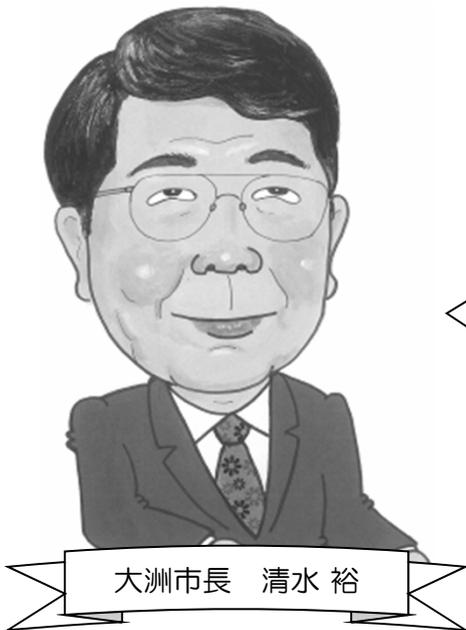
# ごあいさつ

みなさんに大洲市の財政をよりわかりやすく知っていただくために「おおずしのよさん」を作成いたしました。

地域経済は今なお厳しい状況がつづいています。そのような中、大洲市では「活力ある地域を創るためには何をすればいいのか」ということを常に考えながら、経費全般での節減合理化に努め、市民サービスの維持向上を図っております。

行財政改革の実施やみなさんのご協力もあって、大洲市の財政状況は低迷期を脱出しつつあります。これからも、一緒によりよい大洲市をつくっていきましょう。

この「おおずしのよさん」が、みなさんと大洲市をつなぐ大きな架け橋となれば幸いです。



『**3C** のまちづくり』で  
元気な大洲をとりもどします！

**C**HALLENGE (チャレンジ)  
～新たなる挑戦のまちづくり～

**C**OLLABORATION (コラボレーション)  
～協働のまちづくり～

**C**HANGE (チェンジ)  
～変革のまちづくり～

# 目 次

● 平成25年度当初予算	…	1
● 一般会計の歳入	…	3
● 一般会計の歳出	…	5
● その他の財政情報	…	7
● 地図で見る平成25年度の主な建設事業	…	9
● 主要施策から見る平成25年度の事業		
I 自然きらめくまちづくり	…	11
II 文化きらめくまちづくり	…	12
III 安心きらめくまちづくり	…	14
IV 活力きらめくまちづくり	…	16
V 快適きらめくまちづくり	…	18
VI 人々きらめくまちづくり	…	19
● 健全化判断比率	…	20

# 平成25年度当初予算

(単位:千円)

会 計 名		平成25年度		平成24年度		増減額 (A)－(B)	増減率 (%)	
		当初予算額 (A)	構成比 (%)	当初予算額 (B)	構成比 (%)			
一 般 会 計		24,310,000	56.0	24,900,000	57.7	△ 590,000	△ 2.4	
特 別 会 計	国民健康保険	6,474,069	14.9	6,129,244	14.2	344,825	5.6	
	国民健康保険診療所	93,633	0.2	91,774	0.2	1,859	2.0	
	後期高齢者医療	600,224	1.4	593,171	1.4	7,053	1.2	
	介護 保 険	介護保険勘定	4,501,359	10.4	4,350,139	10.1	151,220	3.5
		介護サービス勘定	36,942	0.1	36,576	0.1	366	1.0
	簡易水道事業	273,964	0.6	271,142	0.6	2,822	1.0	
	港湾施設事業	10,458	0.0	14,728	0.0	△ 4,270	△ 29.0	
	土地取得造成	160,248	0.4	162,834	0.4	△ 2,586	△ 1.6	
	土地区画整理事業	130,370	0.3	48,889	0.1	81,481	166.7	
	住宅新築資金等貸付事業	10,568	0.0	11,628	0.0	△ 1,060	△ 9.1	
	農業集落排水事業	30,266	0.1	27,814	0.1	2,452	8.8	
	公共下水道事業	861,322	2.0	766,208	1.8	95,114	12.4	
	駐車場事業	22,165	0.1	23,049	0.1	△ 884	△ 3.8	
	温泉事業	12,400	0.0	8,916	0.0	3,484	39.1	
	商業集積施設管理	3,179	0.0	3,179	0.0	0	0.0	
	特別会計計		13,221,167	30.5	12,539,291	29.1	681,876	5.4
企 業 会 計	水 道	1,575,159	3.6	1,727,353	4.0	△ 152,194	△ 8.8	
	工業用水道	71,734	0.2	75,874	0.2	△ 4,140	△ 5.5	
	病 院	4,192,049	9.7	3,900,435	9.0	291,614	7.5	
	企業会計計		5,838,942	13.5	5,703,662	13.2	135,280	2.4
合 計		43,370,109	100.0	43,142,953	100.0	227,156	0.5	

# 全会計総額 434億円

(対前年度当初比 0.5%増)

## 一般会計

243億1,000万円

(対前年度当初比 2.4%減)

福祉、医療、教育や、道路・公園の整備など基礎的な行政サービスを行う会計で、市税は主にこの一般会計に使われています。

## 公営企業会計

58億3,894万2千円

(対前年度当初比 2.4%増)

民間企業と同じように、事業で収益をあげて運営されている会計です。大洲市には水道、工業用水道、病院の3つの公営企業会計があります。

水道	1,575,159 千円
工業用水道	71,734 千円
病院	4,192,049 千円

## 特別会計

132億2,116万7千円

(対前年度当初比 5.4%増)

特定の事業を特定の収入によって行い、その収支を明確にするために一般会計から独立させた会計です。大洲市には14の特別会計があります。

国民健康保険	6,474,069 千円
国民健康保険診療所	93,633 千円
後期高齢者医療	600,224 千円
介護保険(保険勘定)	4,501,359 千円
(サービス勘定)	36,942 千円
簡易水道事業	273,964 千円
港湾施設事業	10,458 千円
土地取得造成	160,248 千円
土地区画整理事業	130,370 千円
住宅新築資金等貸付事業	10,568 千円
農業集落排水事業	30,266 千円
公共下水道事業	861,322 千円
駐車場事業	22,165 千円
温泉事業	12,400 千円
商業集積施設管理	3,179 千円

## 当初予算額の推移

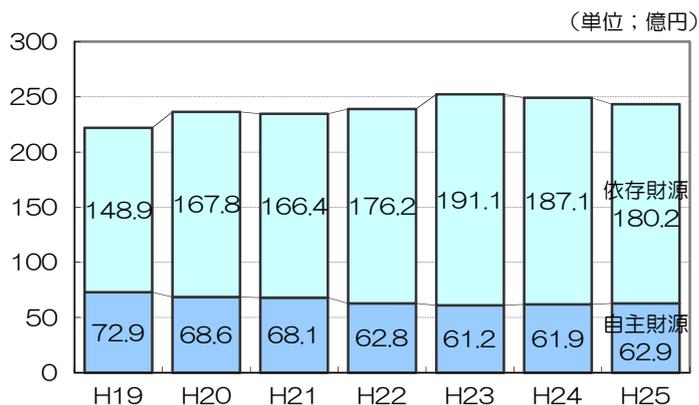


# 一般会計の歳入

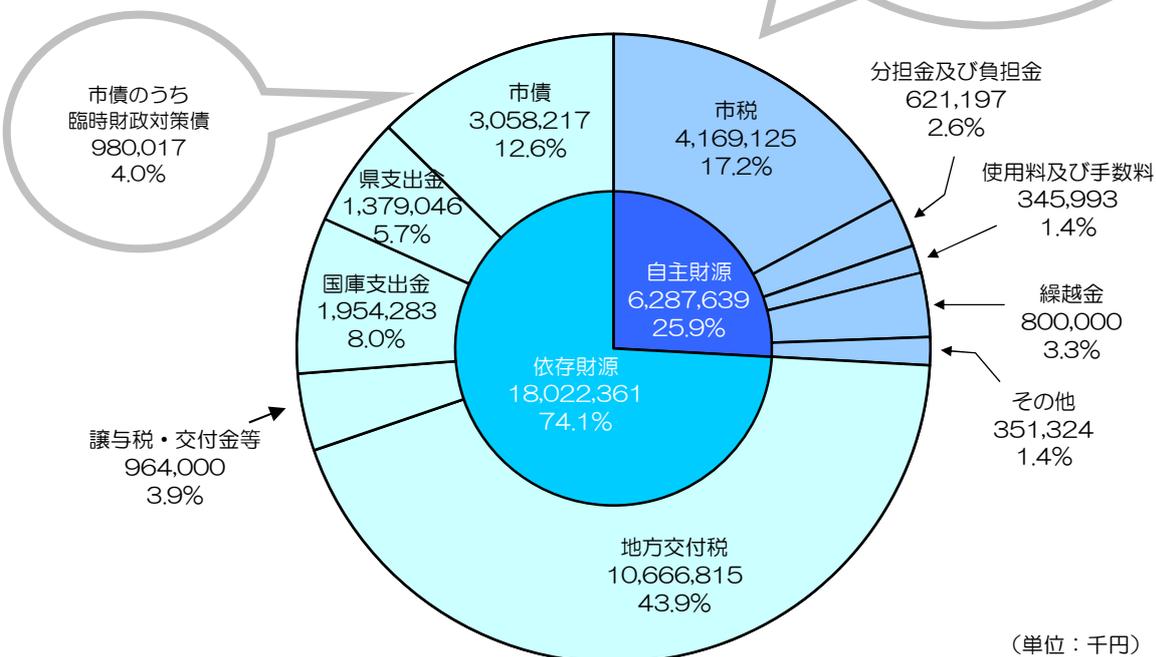
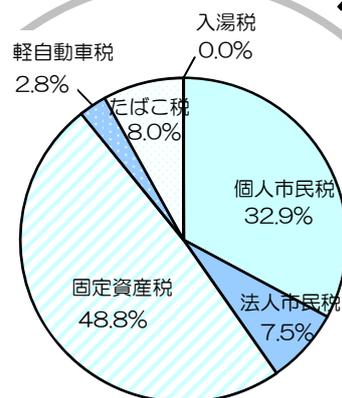
(単位:千円)

款 別	平成25年度		平成24年度		増減額 (A) - (B)	増減率 (%)	
	当初予算額 (A)	構成比 (%)	当初予算額 (B)	構成比 (%)			
○ 市 税	4,169,125	17.2	4,080,872	16.4	88,253	2.2	
地方譲与税	407,000	1.7	407,000	1.6	0	0.0	
利子割交付金	15,000	0.1	15,000	0.1	0	0.0	
配当割交付金	6,000	0.0	5,000	0.0	1,000	20.0	
株式譲渡所得割交付金	1,000	0.0	2,000	0.0	△ 1,000	△ 50.0	
地方消費税交付金	420,000	1.7	465,000	1.9	△ 45,000	△ 9.7	
ゴルフ場利用税交付金	10,000	0.0	10,000	0.0	0	0.0	
自動車取得税交付金	81,000	0.3	85,000	0.4	△ 4,000	△ 4.7	
地方特例交付金	15,000	0.1	9,000	0.0	6,000	66.7	
地方交付税	10,666,815	43.9	10,718,221	43.0	△ 51,406	△ 0.5	
交通安全対策特別交付金	9,000	0.0	10,000	0.0	△ 1,000	△ 10.0	
○ 分担金及び負担金	621,197	2.6	614,634	2.5	6,563	1.1	
○ 使用料及び手数料	345,993	1.4	347,304	1.4	△ 1,311	△ 0.4	
国庫支出金	1,954,283	8.0	2,071,828	8.3	△ 117,545	△ 5.7	
県支出金	1,379,046	5.7	1,311,851	5.3	67,195	5.1	
○ 財産収入	49,355	0.2	27,401	0.1	21,954	80.1	
○ 寄附金	1,002	0.0	2	0.0	1,000	50,000.0	
○ 繰入金	34,846	0.1	41,039	0.2	△ 6,193	△ 15.1	
○ 繰越金	800,000	3.3	800,000	3.2	0	0.0	
○ 諸収入	266,121	1.1	276,524	1.1	△ 10,403	△ 3.8	
市 債	3,058,217	12.6	3,602,324	14.5	△ 544,107	△ 15.1	
合 計	24,310,000	100.0	24,900,000	100.0	△ 590,000	△ 2.4	
内 訳	○ 自主財源	6,287,639	25.9	6,187,776	24.9	99,863	1.6
	依存財源	18,022,361	74.1	18,712,224	75.1	△ 689,863	△ 3.7

## 自主財源と依存財源の推移



## 市税の内訳



### 【自主財源】市が自主的に収入できる財源

- 市税……………みなさんから市に納めていただく税金
- 分担金及び負担金…市が行う事業などにより、特に利益を受ける人から徴収するお金  
(保育料や老人ホームの負担金など)
- 使用料及び手数料…公共施設の使用料や住民票の交付手数料など
- 繰越金……………前年度から繰越したお金

### 【依存財源】国や県的意思決定に基づき収入される財源

- 地方交付税……………全国の市町村によって生じている税収入の格差を是正し、一定の行政水準を保つために国から交付されるお金
- 譲与税・交付金等…国税や県税のうち一定の基準によって各市町村に譲与(交付)されるお金
- 国庫(県)支出金…道路や建物の整備などに必要なお金の一部として国(県)から交付されるお金
- 市債……………国や金融機関などから借り入れるお金  
※なお、臨時財政対策債は、国の地方交付税の財源不足を補てんするものとして各自治体が借り入れるお金で、その償還費用は後年度の地方交付税で措置されます。

# 一 般 会 計 の 歳 出

## (目的別)

(単位:千円)

	平成25年度		平成24年度		増減額 (A) - (B)	増減率 (%)
	当初予算額 (A)	構成比 (%)	当初予算額 (B)	構成比 (%)		
議 会 費	232,458	1.0	245,230	1.0	△ 12,772	△ 5.2
総 務 費	3,237,097	13.3	3,027,988	12.2	209,109	6.9
民 生 費	7,407,193	30.5	7,250,413	29.1	156,780	2.2
衛 生 費	2,347,399	9.6	2,347,556	9.4	△ 157	△ 0.0
労 働 費	70,000	0.3	70,000	0.3	0	0.0
農 林 水 産 業 費	898,244	3.7	824,512	3.3	73,732	8.9
商 工 費	477,858	2.0	439,392	1.8	38,466	8.8
土 木 費	2,267,438	9.3	2,097,368	8.4	170,070	8.1
消 防 費	1,497,536	6.2	979,854	3.9	517,682	52.8
教 育 費	2,462,243	10.1	4,043,860	16.3	△ 1,581,617	△ 39.1
災 害 復 旧 費	7,500	0.0	4,000	0.0	3,500	87.5
公 債 費	3,371,959	13.9	3,536,162	14.2	△ 164,203	△ 4.6
予 備 費	33,075	0.1	33,665	0.1	△ 590	△ 1.8
合 計	24,310,000	100.0	24,900,000	100.0	△ 590,000	△ 2.4

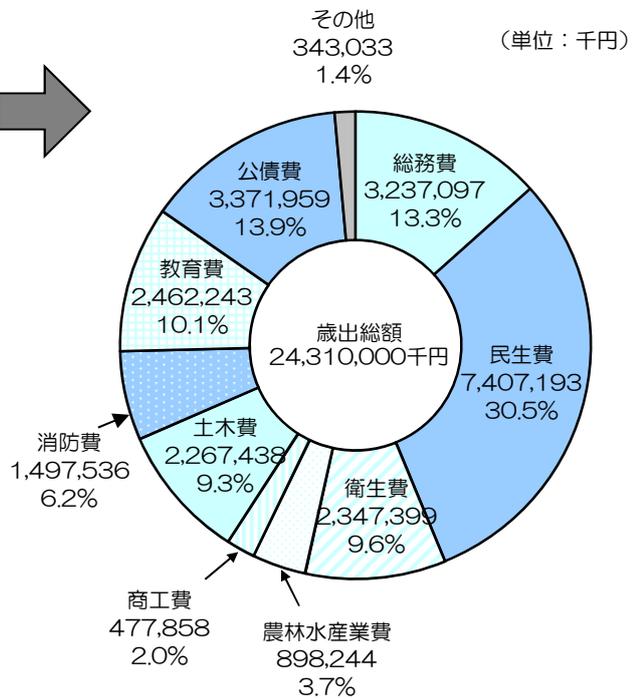
## (性質別)

(単位:千円)

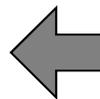
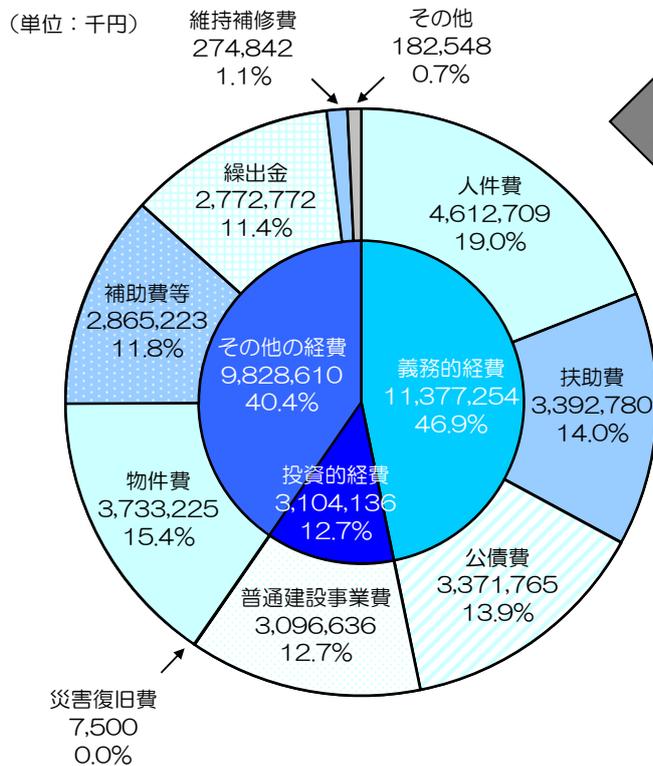
	平成25年度		平成24年度		増減額 (A) - (B)	増減率 (%)
	当初予算額 (A)	構成比 (%)	当初予算額 (B)	構成比 (%)		
人 件 費	4,612,709	19.0	4,777,829	19.2	△ 165,120	△ 3.5
物 件 費	3,733,225	15.4	3,621,799	14.6	111,426	3.1
維 持 補 修 費	274,842	1.1	229,320	0.9	45,522	19.9
扶 助 費	3,392,780	14.0	3,273,643	13.2	119,137	3.6
補 助 費 等	2,865,223	11.8	2,662,569	10.7	202,654	7.6
普 通 建 設 事 業 費	3,096,636	12.7	3,990,361	16.0	△ 893,725	△ 22.4
災 害 復 旧 費	7,500	0.0	4,000	0.0	3,500	87.5
公 債 費	3,371,765	13.9	3,535,968	14.2	△ 164,203	△ 4.6
積 立 金	4,673	0.0	3,142	0.0	1,531	48.7
出 資 金	300	0.0	0	0.0	300	皆増
貸 付 金	144,500	0.6	149,000	0.6	△ 4,500	△ 3.0
繰 出 金	2,772,772	11.4	2,618,704	10.5	154,068	5.9
そ の 他	33,075	0.1	33,665	0.1	△ 590	△ 1.8
合 計	24,310,000	100.0	24,900,000	100.0	△ 590,000	△ 2.4

### 目的別（何のために？）

- 総務費……………行政活動の管理運営や企画調整のため
- 民生費……………福祉サービスのため
- 衛生費……………健康づくりや環境衛生のため
- 農林水産業費…農業や林業、水産業振興のため
- 商工費……………観光や産業振興のため
- 土木費……………道路や公園などの整備のため
- 消防費……………消防や防災のため
- 教育費……………学校教育や生涯学習、スポーツ振興などのため
- 公債費……………市債(借金)の返済のため



### 性質別（どんなものに？）

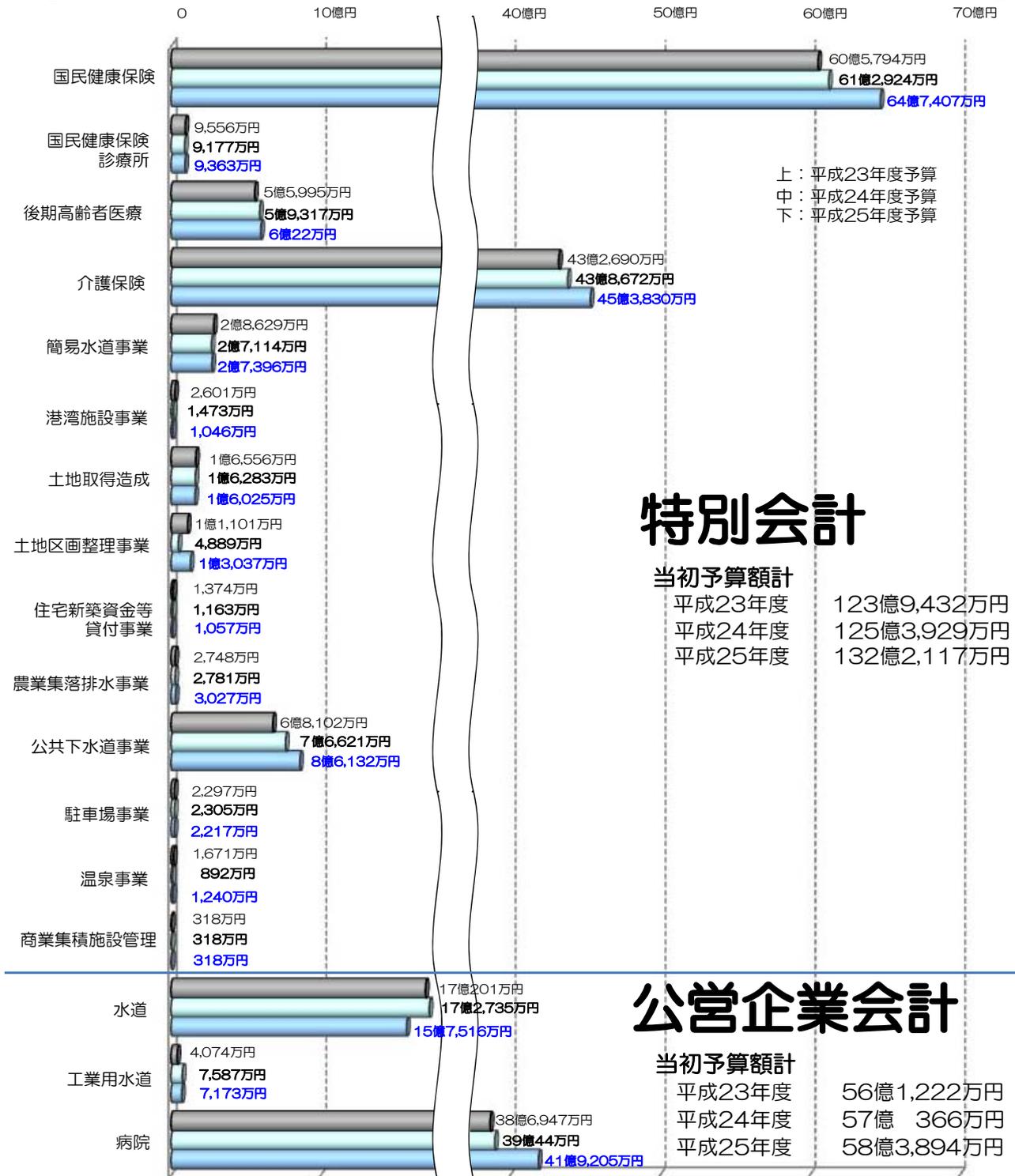


- 【義務的経費】 支払が義務的なもの**
- 人件費……………議員の報酬や職員の給料
  - 扶助費……………児童手当や乳幼児、重度心身障害者の医療費など
  - 公債費……………市債(借金)の返済金
- 【投資的経費】 資本形成につながるもの**
- 普通建設事業費…道路や公園、学校など公共施設の建設費
  - 災害復旧費……………災害により被災した施設の復旧費
- 【その他の経費】**
- 物件費……………消耗品や旅費、公共施設の運営費など
  - 繰出金……………特別会計への支出金
  - 補助費等……………各種団体などへの補助金や組合への負担金など
  - 維持補修費……………道路や施設の修繕費

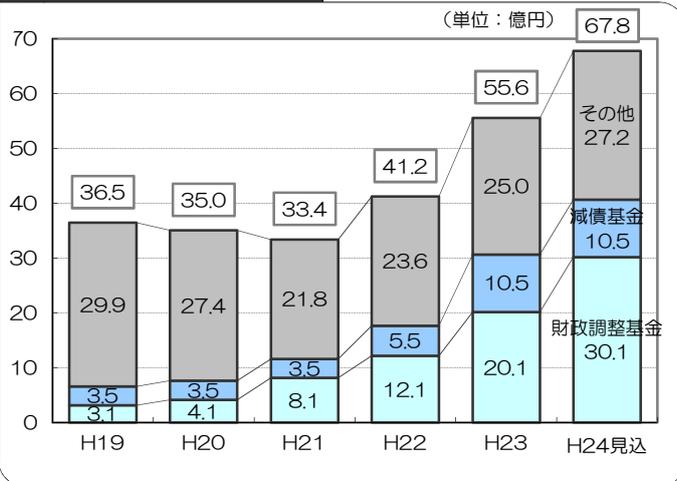
# その他の財政情報

市の会計には、一般会計のほか特定の事業を行うため、14の特別会計と地方公営企業法を適用する3つの公営企業会計があります。下のグラフは、各会計の3年間の当初予算額の推移です。

ご覧のとおり、社会保障関係の国民健康保険、後期高齢者医療及び介護保険の特別会計、肱北地区の下水道を整備している公共下水道事業特別会計、大洲病院の運営を行う病院事業会計は年々増加している状況です。



### 基金(預金)残高の推移



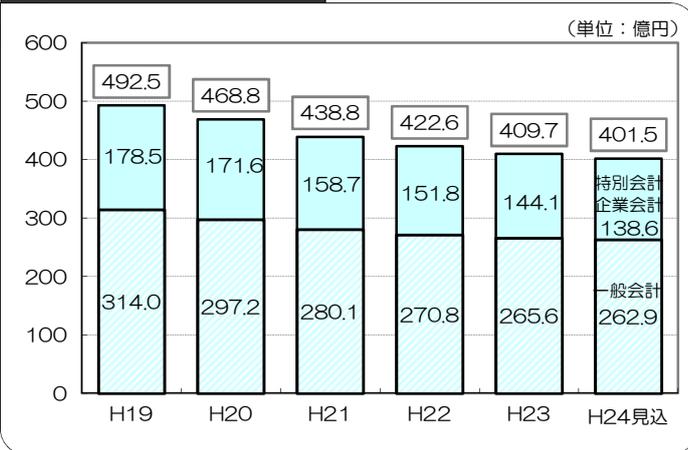
## 1人あたりの基金(預金)

# 143,570円

(うち財政調整基金 63,839円)

基金とは大洲市の預金のことで、財政調整基金とは不測の財源不足に備えるため、減債基金は市債(借金)の返済に充てるため、その他の基金とは特定の事業を行うために積立しているお金のことで、一般会計のほか、特別会計の国民健康保険や介護保険の運営のための基金も含まれています。

### 市債(借金)残高の推移



## 1人あたりの市債(借金)

# 849,817円

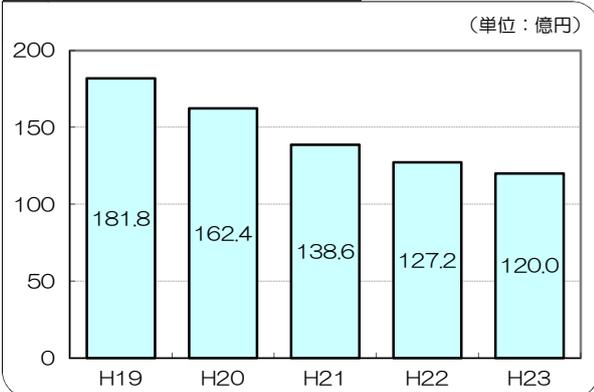
(うち一般会計分 556,401円)

市債とは、学校や道路などを整備するために国や金融機関から借り入れるお金です。平成18年度までは500億円(1人あたり100万円)を超えていた市債も、計画的な借入れや繰上償還を実施することで徐々に減少しています。

このうち、実質的な負担額は？



### 実質的な市債負担額の推移



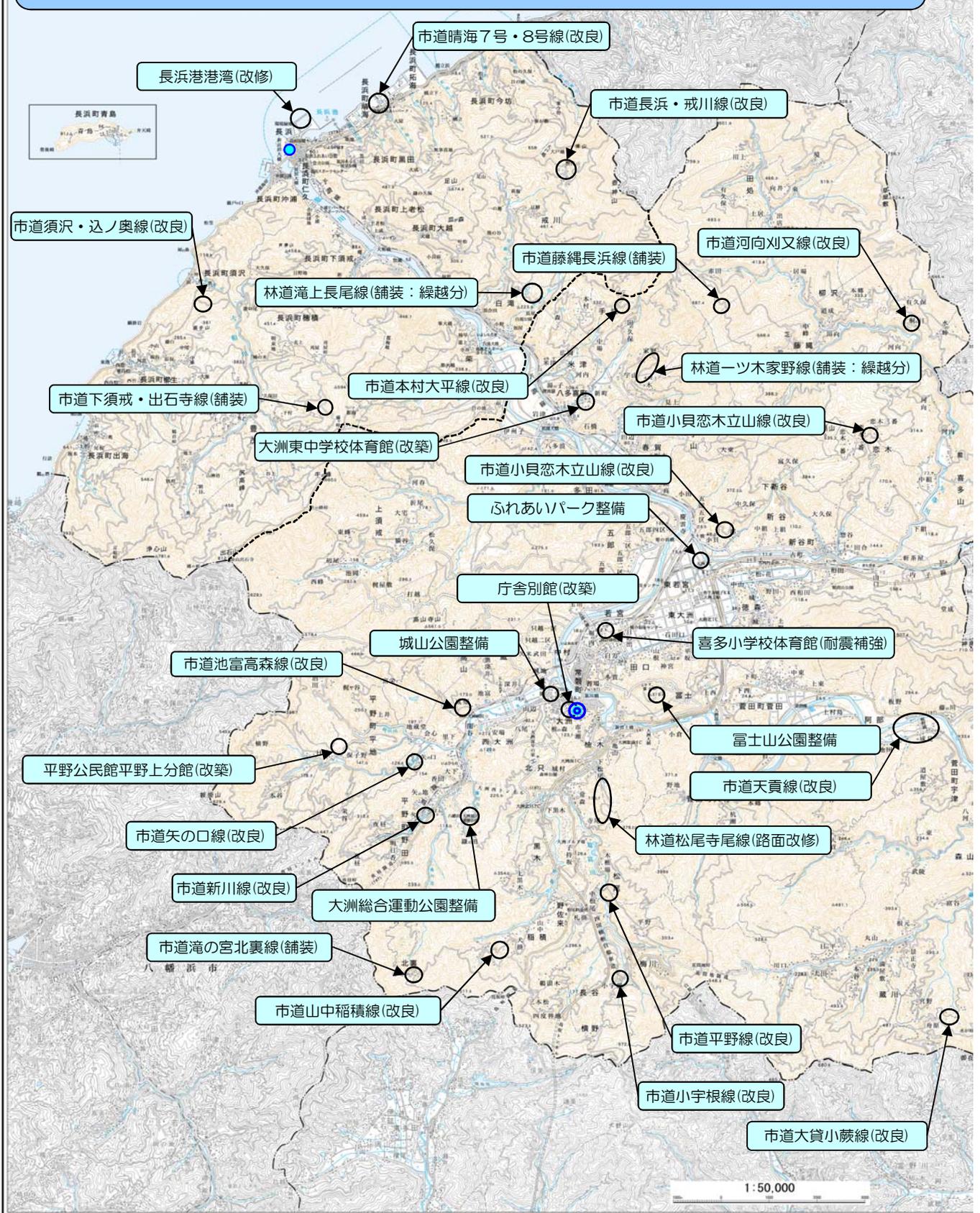
## 1人あたりの実質的な市債(借金)

# 252,177円

上記の市債残高の返済には、受益者が負担する利用料や制度により地方交付税で措置されるものがあります。これらを除いたものが大洲市の実質的な市債負担額となり、その額の推移は左のグラフのとおりです。

平成23年度決算で見ると、市債残高409億7千万円のうち、大洲市の実質的な市債負担額は120億円となりますので、1人あたりの負担額は252,177円です。

# 地図で見る平成25年度の主な建設事業



この地図は、国土利用院の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を縮小したものである。(承認番号 平1304版 第 84 号)



## I 自然きらめくまちづくり

公共下水道の維持管理と整備の推進		下水道課
	<b>事業費</b>	<b>8億6,132万円</b>
	人件費や事務費等	2,721万円
	施設の管理	1億411万円
	施設の建設	3億1,921万円
	借入金の返済等	4億979万円
	予備費	100万円
<p>生活環境の改善や河川などの水質保全、快適で潤いのある生活環境の実現に向けて、引き続き肱南・肱北地区の公共下水道の整備と水洗化率の向上に取り組みます。</p>		

省資源の推進		保険環境課・総務課
	<b>事業費</b>	<b>2,704万円</b>
	☆住宅用太陽光発電システム設置費補助金	1,200万円
	庁舎LED照明化工事	1,504万円
<p>新しいエネルギー利用を積極的に支援することによって、環境保全意識を高めるとともに地球温暖化防止を推進するため、住宅用太陽光発電システムを設置した人に対して支援を行います。</p> <p>また、省エネ対策として市庁舎の各フロア照明器具を計画的にLEDに取り換えていきます。</p>		

生活衛生対策の推進		保険環境課
	<b>事業費</b>	<b>9億5,615万円</b>
	ごみ収集委託料等	2億1,944万円
	ごみ袋作成経費等	2,641万円
	不燃物埋立地の管理費	662万円
	廃乾電池の処理経費	267万円
	環境センター運営経費	3億8,791万円
	内山衛生事務組合負担金	2,933万円
	大洲喜多衛生事務組合負担金	2億8,377万円
<p>市民の皆さん、企業、行政が一体となり、ごみの削減や資源の有効利用を引き続き進めます。</p> <p>環境センターの延命化および維持管理経費の削減を図るため、平成23年度から運転方法を、16時間から24時間の連続運転に切り替えています。</p>		

## Ⅱ 文化きらめくまちづくり

学校施設・設備の整備	教育総務課	
	<b>事業費</b>	<b>6億7,461万円</b>
	大洲東中学校体育館改築事業	3億1,411万円
	☆ 喜多小学校体育館耐震補強事業	1億5,840万円
	☆ 暑さ対策による扇風機設置経費	890万円
	校舎などの改修事業	3,323万円
	学校で使用する備品購入費	2,622万円
	教育用パソコン管理経費	7,476万円
	スクールバス運行経費	5,899万円
<p>旧耐震基準により建てられた校舎などの耐震対策を計画的に実施するとともに、施設の改修や扇風機の設置などを行うことにより、学習環境の改善に努めます。また、教育用コンピュータの更新を図り、学習能力の向上と情報化社会への対応を促進します。</p>		

小学校統廃合計画の推進	教育総務課・学校教育課	
	<b>事業費</b>	<b>5,761万円</b>
	スクールバス購入費	4,854万円
	メンタルサポーター設置経費	240万円
	統廃合関係経費	667万円
<p>統合に伴うスクールバス6台を購入します。また、統合校に通う児童の心のケアに努めるため、メンタルサポーターを大洲・菅田・長浜小に設置します。</p>		

スポーツ活動の推進	生涯学習課・国体準備課	
	<b>事業費</b>	<b>2,001万円</b>
	市民運動会経費	487万円
	体育協会補助金	436万円
	各種大会・団体補助金	838万円
	スポーツ推進委員報酬	110万円
	☆ 第72回国民体育大会推進事業	130万円
<p>市民の交流をより推進するため、市民運動会や市民参加のスポーツを実施し、体力の向上と健康の増進に努めるとともに、コミュニティづくりの推進を図ります。2017年「えひめ国体」において市内で開催される・カヌー・ソフトボール・ソフトテニス競技に備えて、各種事業を推進します。</p>		

## Ⅱ 文化きらめくまちづくり

公民館の機能の充実と施設の整備		生涯学習課
	事業費	4億454万円
	公民館 職員人件費、嘱託職員賃金 日直・清掃業務委託料 公民館建設事業 施設管理経費 改修工事・備品購入費 公民館活動補助金 館長・運営審議会委員報酬 各種学級講座経費	2億6,281万円 1,009万円 5,247万円 4,964万円 455万円 726万円 1,246万円 526万円
<p>市民が気軽に利用できる生涯学習の拠点施設として、施設の維持・管理運営と情報提供に努めます。今年度は、平野公民館平地上分館の改築工事を実施します。</p>		

図書館・博物館の機能の充実と活用		図書館・博物館
	事業費	9,348万円
	図書館 図書購入費等 読書推進事業経費 施設管理経費等 博物館 資料収集整理経費 緊急雇用職員の経費 施設管理経費等	1,282万円 125万円 5,572万円 394万円 597万円 1,378万円
<p>学習機会を提供し、自主的な学習活動を支援することにより、幅広い世代が学べる環境づくりを推進します。</p>		

文化財保護の推進		生涯学習課
	事業費	5,740万円
	大洲城発掘調査出土遺物整理業務委託料 ☆「如法寺仏殿」保存修理事業補助金等 ☆大洲城下台所改修事業 ☆指定文化財保護事業補助金 市内埋蔵文化財整理のための 緊急雇用職員経費	150万円 1,370万円 2,519万円 500万円 1,201万円
<p>市民の共有財産である文化財を保護し後世に伝承していくため、指定・登録文化財の保存・改修事業や、発掘調査を行います。</p>		

### Ⅲ 安心きらめくまちづくり

地域医療体制の充実		保健センター	
	事業費	<b>4, 531万円</b>	
	休日夜間急患センター運営経費	2, 469万円	
	病院群輪番制病院運営事業負担金	939万円	
	小児在宅当番医運営事業負担金	119万円	
	産科医等確保支援事業補助金	165万円	
	救急医療対策費補助金	839万円	
<p>休日夜間急患センターの運営を支援し、二次救急医療を担う病院の負担を軽減することにより、医師不足などによる救急担当医の負担を軽減し、救急医療体制の維持を図ります。</p>			

健康づくりの推進		保健センター	
	事業費	<b>2億3, 000万円</b>	
	妊婦乳児一般健診事業費	3, 694万円	
	がん検診等委託料	4, 500万円	
	子宮頸がん予防ワクチン接種委託料	1, 275万円	
	ヒブワクチン接種委託料	1, 487万円	
	小児用肺炎球菌ワクチン接種委託料 その他の予防接種委託料	1, 893千円 1億151千円	
<p>結核予防法及び予防接種法に基づく感染症予防を実施するとともに、昨年度に引き続き、子宮頸がん予防・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン接種を行います。</p>			

子育て支援の充実		社会福祉課・保険環境課	
	事業費	<b>22億6, 209万円</b>	
	放課後児童健全育成事業	4, 696万円	
	★ファミリーサポートセンター事業	242万円	
	子ども医療費助成等	1億175万円	
	母子家庭医療費助成等	4, 025万円	
	保育所関係経費	9億3, 701万円	
	私立保育所などへの委託料等	1億7, 600万円	
	児童手当支給事業	7億1, 222万円	
	児童扶養手当支給事業	2億4, 548万円	
<p>安心して子どもを生き育てられる地域を目指し、多様化するニーズに対応するため、延長保育、学童保育を行い、子育て支援の充実に努めます。さらに、今年度よりファミリーサポートセンターを開設し、育児の援助を希望する人と、援助を行いたい人との連絡調整を行い、相互の援助活動を支援します。</p>			

### Ⅲ 安心きらめくまちづくり

障がい者福祉の充実		社会福祉課・保険環境課	
	事業費	11億9,420万円	
	介護給付・訓練等給付事業	8億6,379万円	
	自立支援医療等給付事業	6,265万円	
	重度心身障害者医療費助成等	1億7,161万円	
	特別障害者手当等支給事業	2,622万円	
	障害者相談支援事業	1,056万円	
社会参加促進事業等	5,937万円		
<p>障がいのある人もない人も共に暮らす社会（ノーマライゼーション）の実現に向け、介護サービスや就労支援を行うとともに医療費助成や相談支援など、障がい者が住みなれた地域で自立し安心して暮らせるよう障がい者施策の充実に努めます。</p>			

高齢者福祉の充実		高齢福祉課	
	事業費	44億2,468万円	
	高齢者デイサービス事業	500万円	
	緊急通報装置貸与事業	537万円	
	老人ホーム入所措置事業	1,698万円	
	外出支援サービス事業	498万円	
	介護サービス等保険給付費	43億594万円	
介護予防等地域支援事業	8,641万円		
<p>高齢者が住み慣れた地域で安心していきいきと暮らせるよう、介護予防に重点的に取り組む等介護・福祉サービスの充実を図ります。平成24年度から26年度までの第5期市介護保険事業計画では、特定施設入居者生活介護やグループホーム等の施設整備を推進します。</p>			

後期高齢者医療対策		保険環境課・保健センター	
	事業費	11億8,264万円	
	後期高齢者医療療養給付費負担金	5億8,574万円	
	後期高齢者医療保険料納付金	3億6,968万円	
	保険料軽減市負担金	1億6,777万円	
	人件費や事務費等	5,335万円	
	健康診査事業経費	610万円	
<p>75歳以上の方および65歳から74歳の方で一定の障がいがある方を対象に、県後期高齢者医療広域連合が主体となり医療給付を行うもので、その医療に対する大洲市の負担金や、徴収した保険料の納付金および運営に必要な経費です。</p> <p>また、対象者の福祉の向上と医療費の適正化を図るため、健康診査を実施します。</p>			

## IV 活力きらめくまちづくり

農業の振興		農林水産課
	<b>事業費</b>	<b>4, 180万円</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>★新規就農総合支援事業</li> <li>    沢わさび栽培実証試験</li> <li>    耕作放棄地対策施設整備事業補助金</li> <li>★経営体育成支援事業補助金</li> <li>    I・Jターン定住促進支援事業補助金</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3, 035万円</li> <li>181万円</li> <li>300万円</li> <li>568万円</li> <li>96万円</li> </ul>
<p>安全・安心な農産物の生産と農業文化の維持、自然や農村環境の保全のために、意欲ある担い手と生産組織の育成を図るとともに、農地利用の促進と生産基盤・生産環境の整備を図ります。また、河辺町日其川（ひそのかわ）地区において、新規作物として沢わさびの栽培実証試験を行います。</p>		

林業の振興		農林水産課
	<b>事業費</b>	<b>1億9, 355万円</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>★有害鳥獣対策事業</li> <li>    椎茸生産振興事業補助金</li> <li>    間伐材等出荷促進対策事業費補助金</li> <li>    森林整備地域活動支援事業</li> <li>★林道新設・維持修繕事業</li> <li>★森林そ生緊急対策事業</li> <li>    森林づくり木造住宅建築促進事業費補助金</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2, 734万円</li> <li>1, 320万円</li> <li>2, 000万円</li> <li>822万円</li> <li>6, 293万円</li> <li>5, 436万円</li> <li>750万円</li> </ul>
<p>良質な大洲産椎茸の生産拡大・販売を推進するとともに、林道・作業道などの基盤整備や間伐・保育施業などの計画的な育林をはじめ、南予産材による木造住宅の建築を推進し、林業の活性化を図ります。また、イノシシやカラスなどの有害鳥獣の捕獲や対策を行い、農林作物の被害軽減を図ります。</p>		

水産業の振興		港湾水産課・農林水産課
	<b>事業費</b>	<b>747万円</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>水産施設管理経費</li> <li>肱川漁業協同組合補助金</li> <li>水産振興補助金</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>199万円</li> <li>130万円</li> <li>418万円</li> </ul>
<p>つくり育てる漁業を推進するため、稚魚・稚貝の中間育成や放流事業を助成し、漁獲の生産性及び漁家所得の安定向上を図るとともに、漁港施設の整備や維持管理を行います。</p>		

## IV 活力きらめくまちづくり

産業の振興		産業振興課・商工観光課	
	事業費	<b>1, 836万円</b>	
	産業フェスタ開催事業	480万円	
	大洲ブランド創出事業	456万円	
	地域特産品開発事業	500万円	
	ネットショップ運営事業	250万円	
	地産多消推進事業補助金	150万円	
<p>大洲ええモンセレクション認定制度により、市内で製造または加工される商品のブランド化を図り、農林水産品とともに販路を開拓します。また、〇級ご当地グルメコンテストを開催し、食に関する魅力をPRしたり、商工会議所が行う市内特産品などのネット販売に対して補助を行います。</p>			

観光の振興		商工観光課	
	事業費	<b>1, 915万円</b>	
	うかい観光活性化事業	463万円	
	修学旅行商品開発・普及事業	107万円	
	★観光情報誌作成負担金	250万円	
	観光案内サイン整備事業	613万円	
	大洲城展示（レプリカ作成）経費	257万円	
	★河辺屋根付き橋屋根葺き替え工事	225万円	
<p>大洲を代表する観光である「うかい」に携わる人の育成や活性化を図り、統一的な観光案内サインの整備や、既存施設の維持修繕を行うなど、現在の観光資源を掘りおこしながら、時代のニーズに合った事業を展開し、観光産業の推進を図ります。</p>			

商工業の振興		産業振興課・商工観光課	
	事業費	<b>1億6, 599万円</b>	
	企業誘致事業	266万円	
	企業誘致奨励金等	6, 253万円	
	中小企業振興資金融資預託金	7, 000万円	
	中小企業振興資金利子補給金等	869万円	
	商工振興補助金等	2, 211万円	
	<p>雇用拡大を図り、地域経済の発展と市民生活の向上を図るため、企業誘致活動を積極的に行います。また、市内中小企業の資金難を緩和するため、融資の運用資金として市内金融機関に預託するとともに、融資資金利子の一部について支援します。</p>		

## V 快適きらめくまちづくり

道路整備の推進		建設課
	<b>事業費</b>	<b>6億2,378万円</b>
	交付金道路整備（天貢線）	5,400万円
	辺地対策事業	2億5,000万円
	過疎対策事業	2億円
	道路新設改良事業	6,970万円
	県工事負担金	5,008万円
<p>都市機能の向上に向け広域交通網、地域間幹線道路の整備を促進するとともに、市道の幅員の狭い区間や未舗装の区間についても、地域住民の利便性や安全性の向上を図るため、新設・改良・舗装を引き続き実施します。</p>		

治水対策の推進		治水第1課・治水第2課
	<b>事業費</b>	<b>1億6,657万円</b>
	上老松土地区画整理事業	1億3,037万円
	山鳥坂ダム生活再建相談事業	550万円
	山鳥坂ダム関連地域振興整備事業	530万円
	☆浸水被害軽減対策事業	2,540万円
<p>長浜町上老松（じょろまつ）地区において、引き続き建物などの移転と区画整理工事を行い、良好な環境の市街地を造成するとともに、治水安全度の向上を目指します。</p> <p>山鳥坂ダム事業においては、引き続き水没移転者の生活再建相談を実施し、水源地域の振興策として、公共施設代替用地取得に向けての事業を実施するとともに、市道の維持修繕工事を行います。</p>		

防災対策の推進		危機管理課
	<b>事業費</b>	<b>5億1,401万円</b>
	防災行政無線の整備	4億44万円
	地域防災計画等改訂経費	399万円
	☆津波海拔表示板購入経費	78万円
	☆津波・浸水避難路等整備事業費補助金	600万円
	自主防災活動支援事業補助金等	358万円
	☆水防活動救命胴衣等購入経費	283万円
	☆消防本部庁舎耐震工事費	9,270万円
	衛星携帯電話購入経費	303万円
	備蓄物資購入経費	66万円
<p>地域防災対策の充実・強化のため、引き続きデジタル防災行政無線施設の整備を実施します。</p> <p>また、東日本大震災を教訓に、地域防災計画を見直し、消防本部庁舎耐震化事業を行うとともに、津波海拔表示板の設置や、自主防災組織が実施する津波・浸水避難路整備に対して助成を行います。あわせて、組織の充実と活動強化を図るため、地域の自主防災組織を引き続き支援します。</p>		

## VI 人々きらめくまちづくり

市民活動の活性化		企画調整課
	<b>事業費</b>	<b>8,596万円</b>
	★がんばるひと応援事業補助金	2,500万円
	地区区長会活動補助金	270万円
	自治会活動補助金	4,026万円
	小学校統廃合地域振興補助金	1,700万円
	うるおいの里づくり事業補助金	100万円
<p>希薄化しつつある地域コミュニティを維持・存続させていくために、区長会や自治会へ引き続き活動補助を行うとともに、地域の特色や資産を活かして魅力ある地域づくりのためにがんばるひと（地域・団体など）が実施する事業を応援します。</p>		

交流事業の促進		企画調整課・学校教育課
	<b>事業費</b>	<b>708万円</b>
	友好都市交流促進協議会負担金	183万円
	中学生海外派遣事業負担金	455万円
	ふれあい交流事業	70万円
<p>中学3年生12人と引率教師2人を海外に派遣し、ホームステイなどを通じて異国の文化・歴史・生活習慣などの違いを肌で感じ、国際性豊かな人づくりに努めます。</p> <p>また、友好都市との交流を促進し、地域に活力をもたらすとともに、市内の独身者に出会いの場を提供し、若者の定住化や少子化対策を図ります。</p>		

人権尊重のまちづくり		人権啓発課
	<b>事業費</b>	<b>8,217万円</b>
	大洲市人権教育協議会補助金	877万円
	愛媛県人権対策協議会大洲市連合会補助金	1,539万円
	人権啓発経費等	1,099万円
	隣保館運営費等	4,702万円
<p>すべての市民の人権が尊重され、生き生きと暮らせる社会の実現を目指し、家庭や学校、地域社会、職場などあらゆる場を通じて、人権教育・人権啓発活動などを推進するとともに、相談体制の充実に努めます。</p>		

# 健全化判断比率

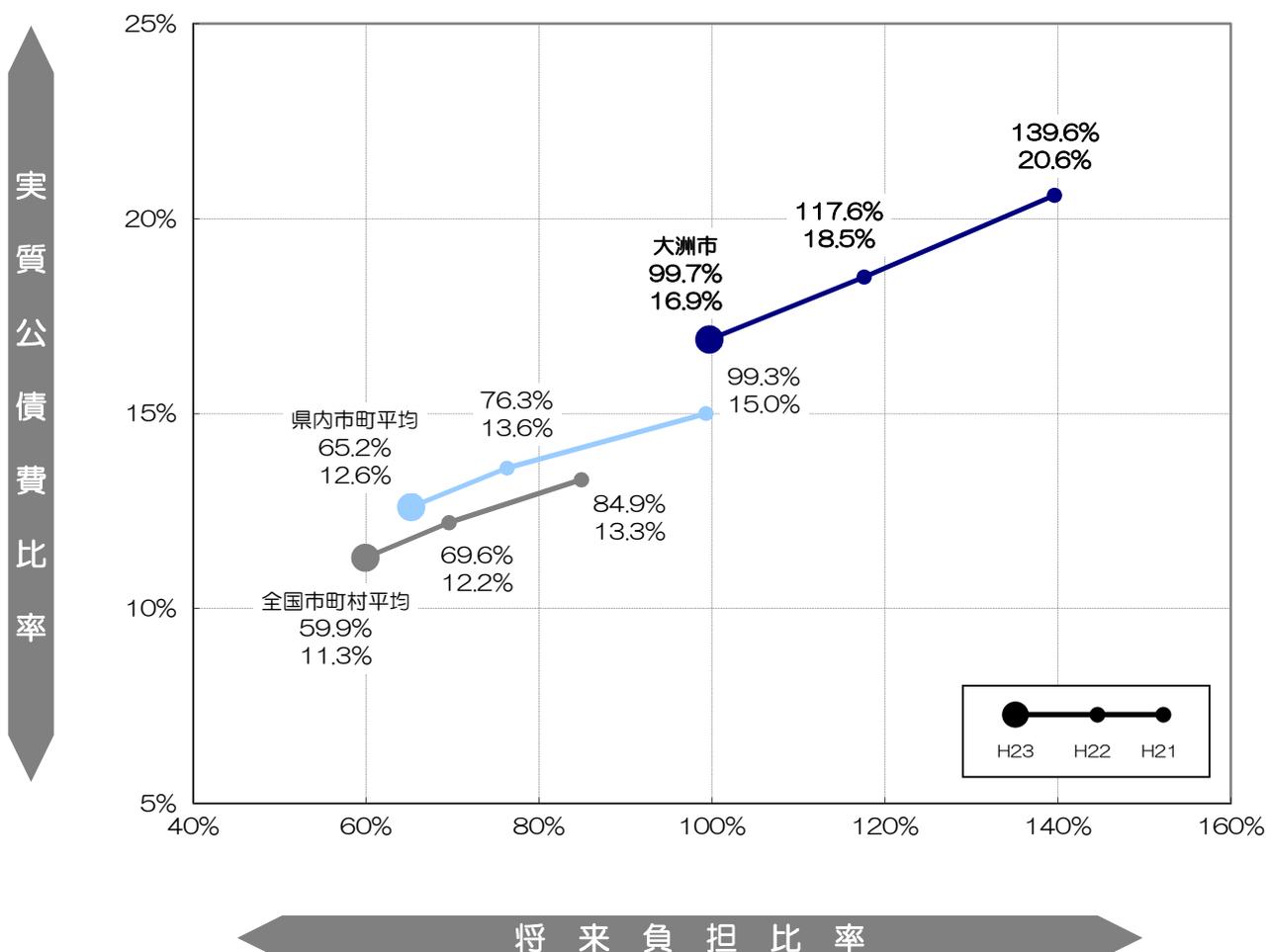
健全化判断比率とは、地方公共団体の財政状況を統一的な指標で明らかにし、財政の健全化や再生が必要な場合に迅速な対応をとるため、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき算定される指標のことです。

実質公債費比率(3カ年平均)

**16.9%** (前年度比 Δ1.6ポイント)

将来負担比率

**99.7%** (前年度比 Δ17.9ポイント)



## --- << 解説 >> ---

**実質公債費比率とは**…大洲市が自由に使えるお金(一般財源)が市債の返済にどのくらい充てられているかを示す指標です。

大洲市の平成23年度の実質公債費比率は**16.9%**となり、一般財源の約17%が市債の返済に充てられていることを示しています。

実質公債費比率は18%未満が望ましいとされているため、大洲市では平成18年度から**公債費負担適正化計画**を策定し、平成24年度決算で実質公債費比率を18%未満とするよう取り組んできました。その結果、1年前倒しの**平成23年度決算において18%未満**になりました。

**将来負担比率とは**…大洲市が自由に使えるお金(一般財源)に対して、負債がどのくらいあるかを示す指標です。

大洲市の平成23年度の将来負担比率は**99.7%**となり、一般財源とほぼ同額の負債があることを示しています。

将来負担比率は350%未満が望ましいとされており、大洲市がその値に接近する心配はありません。

負債には各会計の市債残高のほか、一部事務組合への負担見込みや退職手当の負担見込みなどがあります。